

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	じぶんみらいココイロ
------	------------

公表日 2025年 5月 12日

利用児童数 2025年 3月 31日 22名 回収数 12

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12					
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10			2		法令基準を上回る職員の配置ですが、利用児童の特性や活動内容によっては、余裕がない場合もあります。その時は下記の調整を行っています。 ・児童の特性に合わせてプログラム等を調整しています。 ・職員の欠員があった場合は、プログラムの内容を適切に無理のない内容にしています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12					
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12				とても理解して下さっています。	こどもの理解を深め、その時に必要な支援ができるよう、保護者や関係機関との連携を心がけています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12				様々な場面で支えてもらっています。	年齢や特性によって各児童にとって必要な支援を心がけています。家族支援につながる保護者からの声はとても大切だと考えています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12					
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	1	6		児童館の夏休みのイベント（お化け屋敷）や全国ミニバレー大会に、参画し地域社会参加を促進しました。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11			1		契約時に運営規程、利用者負担等は伝えております。支援プログラムに関しては、事業所通路などに張り出しております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	2			参加させていただき、とても勉強となりました。	毎年親子会を開催し、就労・卒業後の自立に向けた講話を行い、同時に座談会も開くことで、各保護者の支援向上を図っています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12				いつも丁寧に状況を伝え合っています。	各会議や面談、送迎時の会話等から保護者の意向、またこども本人の気持ちを確認し支援に繋げています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12				たくさん助言を頂きました。	保護者から要望があった場合はもちろん、事業所から必要と感じた場合も、出来るだけ早急に面談等を設け、課題解決を図っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12				思います。いつもありがとうございます。	温かいお言葉ありがとうございます。本人やご家族の困り感や不安感を少しでも共感できるよう、声を聞くことを大切にしています。意見や要望も含めて是非、お聞かせください。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	3		2		毎年、「親子会」を開催し、就労に向けての講話や児童のレク大会、親子BBQを開催。座談会も行うことで、保護者交流も設ける事が出来た。令和7年度も6月に予定しています。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12				とても対応が早く感謝しております。	職員へ直接来た相談、要望に対しては職員間で周知し、対応を図っております。直接話ずらい場合にも、第三者委員会や沖縄県、市町村窓口の連絡先も伝えております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12				細やかに配慮して下さっています。	保護者がすぐに相談しやすいよう、日頃から情報共有を心がけています。また、子供たちに関しては、イラストカードや五十音表等を用い、本人の気持ちを表出できるよう気を付けております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10			2		紙面の配布や法人ホームページにて、活動概要や連絡等随時発信しています。日頃の子供の様子がご覧いただけます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			2		各マニュアルは策定しております。令和7年度も見直しを図り実際に訓練を行う予定です。事業所内の通路に掲載しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			2		事業所内の消防訓練だけでなく、市町村、沖縄県主催の防災訓練にも積極的に参加しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1		安全計画を策定し、それに基づき研修、訓練を行っております。また、訓練、研修報告は広報等で随時報告していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			2		事故や児童の体調変化等があった場合には、速やかに保護者へ状況や、本人の様子等連絡しております。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11		1			子供たち全員が楽しく、安心して活動に参加できるよう、再度、活動内容を検討し職員の支援方法も見直して行きます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10			2		上記同様、子どもたちが興味があることや楽しく取り組めることを増やしながら、将来につながる支援が出来るよう、各職員の学びも深めていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	12				とても満足しています。本当にありがとうございます。	ご家族のご理解、ご協力がある中での支援です。これからも、ご意見、ご要望を含め声をお聞かせください。よろしく願いいたします。